



JAPAN FOUNDATION

報道関係各位
プレスリリース

国際交流基金

2017年12月12日
No. 2017-054-1/1

日タイ修好 130 周年記念事業

バンコクで「日本美術のあゆみ ―信仰とくらしの造形―」展を開催 縄文から江戸まで総合的に紹介する初の展覧会

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、タイ文化省芸術局、文化庁、東京国立博物館、九州国立博物館との共催により、本年で日タイ両国の国交開始から 130 周年を迎えることを記念し、2017 年 12 月下旬から 2018 年 2 月中旬にかけて、タイ・バンコクにおいて日本美術を紹介する展覧会を開催いたします。



大日如来坐像（重要文化財・平安時代・東京国立博物館蔵）



色絵藤棚文大皿（重要文化財・江戸時代・九州国立博物館蔵）

本展覧会は「信仰」と「くらし」をテーマに、国宝・重要文化財を含む 106 点を「日本美術のまじまり」「仏教美術」「公家と武家」「禅と茶の湯」「多彩な江戸文化」という 5 つの構成でご紹介します。タイ王国に於いて日本美術を縄文時代から江戸時代まで総合的に紹介する展覧会は今回が初めてとなります。

本年 4 月から 8 月にかけて、東京国立博物館・九州国立博物館においてタイの仏教美術を紹介する「タイ～仏の国の輝き～」展が開催され、多くの反響を得ました。タイで日本文化を紹介する本事業の実施により、両国での相互の文化紹介が実現します。この展示交流により、日タイ両国の文化交流が一層発展・興隆するよう期待しております。

記

- 【会 期】 2017 年 12 月 27 日（水）～ 2018 年 2 月 18 日（日） ※会期中展示替え 1 回あり
- 【会 場】 バンコク国立博物館（タイ・バンコク市）
- 【展示内容】 縄文時代から江戸時代の日本の考古資料・美術品 106 点
- 【主 催】 タイ文化省芸術局、文化庁、東京国立博物館、九州国立博物館、国際交流基金
- 【協 賛】 日本航空
GLASBAU HAHN、タキヤ株式会社、油脂製品株式会社、株式会社カネカ、
ミネベアミツミ株式会社、株式会社岡村製作所
- 【協 力】 総務省（会場における 8K 画像提供）
- 【後 援】 在タイ日本国大使館、タイ国日本人会

以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金文化事業部事業第 1 チーム（担当：小太刀）

Tel: 03-5369-6061

取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金コミュニケーションセンター（担当：二村、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp